

農家等が玄米選別に使用したふるい目幅の状況

平成26年産水稻において、農家等が玄米選別に使用した主なふるい目幅は、北日本の北海道、東北、北陸では1.90ミリ、西日本の近畿、四国では1.80ミリとなっており、その全国平均は1.85ミリとなっている。

なお、現行の水稻収穫量調査の収量基準である1.70ミリのふるい目幅を使用している農家等は、全国平均でわずか0.3%となっている。

農家等が玄米選別に使用したふるい目幅の分布（全国農業地域別）
【平成26年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

区 分	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以上
全国農業地域							
全 国	100.0	0.3	2.4	24.7	38.5	32.9	1.2
北 海 道	100.0	－	－	3.0	13.9	73.8	9.3
東 北	100.0	－	－	0.5	18.8	80.7	0.0
北 陸	100.0	－	0.2	1.6	36.4	60.4	1.4
関 東・東 山	100.0	0.6	5.7	44.5	46.8	2.1	0.3
東 海	100.0	0.1	0.1	30.5	56.8	12.3	0.2
近 畿	100.0	1.0	5.0	42.7	33.4	15.0	2.9
中 国	100.0	－	0.3	11.3	81.2	6.5	0.7
四 国	100.0	0.4	8.9	71.8	18.9	－	－
九 州	100.0	0.5	3.7	42.7	45.6	7.4	0.1

注：1）表中の数値は、平成26年産水稻の作況標本筆及び作況基準筆（全国で10,896筆）の農家等が玄米選別に使用したふるい目幅別の農家数割合である。

2）赤枠の数値は、全国農業地域ごとに最も多く使用されたふるい目幅である。

農家等が玄米選別に使用したふるい目幅の年次動向（全国平均）をみると、1.70ミリ～1.80ミリ及び2.00ミリ以上は減少傾向、1.85ミリは横ばいで、1.90ミリを使用した農家等の割合が増加傾向となっている。

農家等が玄米選別に使用したふるい目幅の分布（全国・累年）

単位：％

年 産	計	1. 70mm	1. 75mm	1. 80mm	1. 85mm	1. 90mm	2. 00mm 以上
平成17年産	100. 0	1. 1	5. 3	29. 0	36. 9	25. 5	2. 2
		(100. 0%)	(100. 0%)	(100. 0%)	(100. 0%)	(100. 0%)	(100. 0%)
平成18年産	100. 0	0. 8	5. 1	28. 8	38. 1	25. 0	2. 2
		(72. 7%)	(96. 2%)	(99. 3%)	(103. 3%)	(98. 0%)	(100. 0%)
平成19年産	100. 0	0. 6	4. 2	27. 9	38. 8	26. 2	2. 3
		(54. 5%)	(79. 2%)	(96. 2%)	(105. 1%)	(102. 7%)	(104. 5%)
平成20年産	100. 0	0. 6	4. 2	27. 1	39. 2	26. 8	2. 1
		(54. 5%)	(79. 2%)	(93. 4%)	(106. 2%)	(105. 1%)	(95. 5%)
平成21年産	100. 0	0. 4	3. 9	27. 6	40. 1	26. 9	1. 1
		(36. 4%)	(73. 6%)	(95. 2%)	(108. 7%)	(105. 5%)	(50. 0%)
平成22年産	100. 0	0. 5	3. 2	25. 9	38. 2	31. 0	1. 2
		(45. 5%)	(60. 4%)	(89. 3%)	(103. 5%)	(121. 6%)	(54. 5%)
平成23年産	100. 0	0. 6	2. 6	27. 0	36. 9	31. 7	1. 2
		(54. 5%)	(49. 1%)	(93. 1%)	(100. 0%)	(124. 3%)	(54. 5%)
平成24年産	100. 0	0. 7	2. 5	26. 4	36. 7	32. 6	1. 1
		(63. 6%)	(47. 2%)	(91. 0%)	(99. 5%)	(127. 8%)	(50. 0%)
平成25年産	100. 0	0. 5	2. 4	25. 5	37. 7	32. 7	1. 2
		(45. 5%)	(45. 3%)	(87. 9%)	(102. 2%)	(128. 2%)	(54. 5%)
平成26年産	100. 0	0. 3	2. 4	24. 7	38. 5	32. 9	1. 2
		(37. 5%)	(47. 1%)	(85. 8%)	(101. 0%)	(131. 6%)	(54. 5%)

注：表中の（ ）書きの数値は、平成17年産を100とした場合の変動割合である。